

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	フジ		
所 在 地	四国中央市富郷町津根山		
所 有 者	曾我部 毅	管 理 団 体	
指定年月日	昭和28年2月13日		
解 説	フジは富郷町津根山藤原地区にある県指定天然記念物「イブキ」より約200mほど東方の谷間にある。 この谷間には市指定天然記念物トチ（目通り4.1m）を始めケヤキやアラカシの樹木が密生しており、フジはこの中に自生している。 根回り2.7m、目通り2.2m。地上2mで5枝に分岐し、12mで隣にある樹高27mのトチの大木にまきついて上昇し、木の上で樹冠を広げている。 この種のフジは四国では標高700m程度の山地の谷間に多く自生する。 このフジは老木のため根元が大きく空洞化しているが、5月には紫色の花をつける。平成3年、近くに駐車場と小道が造られた。		

